みんなの

ちいきふくし

CHI-KI FUKUSHI SOJA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

社協だより
vol.65
3
2021

CONTENTS

地域ニュース from 地区社協 …… 2
地域ニュース from 地区社協 / 松寿会 / 介護者の会 … 3
ボランティアセンター …… 4
生活困窮支援センター …… 5
訪問介護事業 …… 6
権利擁護センター“しえん” …… 7
ひきこもり支援センター「ワンタッチ」…… 8
障がい支援 …… 9
表彰のページ …… 10
まごころのページ …… 11
介護予防・生活支援サポーター養成講座 …… 12

真夏の見守り・声かけ大作戦！

おひさま子どもお救け隊

年末友愛そば打ち

赤い羽根 福祉でまちづくり助成事業を実施しました！

地域の支え合い活動にご活用いただいています！

社会福祉法人 総社市社会福祉協議会

「すべての住民が、自分の住み慣れた地域で、自分らしく、生き生きと、豊かに暮らせるふれあい、助け合い、支え合いのある住民主体の福祉コミュニティの実現」

常盤地区社協

ず～っと残したい思い出『焼き芋パーティー』

常盤地区社会福祉協議会では、常盤幼稚園児と地域とのふれあい活動に努めていますが、新型コロナウイルス感染症が流行して、当地区でも感染防止のため多くの事業が自粛要請となりました。唯一、『焼き芋パーティー』を行うことができたので、紹介します。

11月16日（月）『焼き芋パーティー』を行いました。園児が持ってきた「さつま芋」は種類も大きさも様々でしたが、それぞれが美味しくできるよう願いを込めて行いました。

園庭に大きな円を描き、落ち葉を燃やしてできた炭火をたくさん作り、年少組から順番に、お芋を上手に炭の中へ入れることができました。お芋を美味しく焼くために、上にたっぷりの落ち葉をかけ、ドキドキしながら焼くこと約30分。でき上がるまで、園児と地域の人が一緒に焚火を見守りながら交流を深め、でき上がった焼き芋をお口に入れると、園児たちから「甘くて美味しいね。」との声が聴けました。「来年もしたいね。」と先生と話になりました。

最近、野外で焼き芋を作る光景を見ることが少なくなり、『焼き芋パーティー』を行ったことで、昔の伝統を継承することができました。

『焼き芋パーティー』で焼いたお芋を食べて、幼稚園での楽しい思い出が増えて、笑顔いっぱいになりました。

秦地区社協

秦地区社協の取り組み

秦地区社会福祉協議会の今年度の活動では、新型コロナウイルス感染症の影響で春に開催予定としていた敬老会を延期し、協議を重ねた結果、最終的には中止の判断をしました。秦地区216人（80才以上）に記念品を贈り、敬老会に代えさせていただきました。

また、例年であれば開催されていた、各種イベント（幼稚園での餅つき、西公民館祭りでのお寿司づくり、秦地区ふるさと祭りでの焼きそばづくり）が中止となり、大変制約をされた中での活動となりました。その中でも、福祉委員のご協力により、75才以上の1人暮らし（約60人）に月1回の配食弁当の活動を行い、皆さんから大変喜ばれました。3密を避けての弁当作りは大変でしたが、喜んでいただける顔を見ると委員一同この上ない喜びを感じています。

皆さんが1日でも長く健康で過ごしていただけるよう、お手伝いの一助になればと思っています。民生委員・児童委員、主任児童委員、福祉委員、一丸となって地区の皆さんが今年も明るく健康で過ごしていただけることを願っています。

山田地区社協

「新成人への記念品贈呈祝い事業」を実施しました！

山田地区社会福祉協議会では、毎年、山田地区の新成人の皆さんの輝かしい門出を地域としてお祝いし、印鑑を送る「新成人への記念品贈呈祝い事業」を実施しています。

今年は、5人が新たに成人を迎えられました。印鑑は12月中には届いていましたが、成人式予定日の前日にお渡しができればと思い、1月9日（土）に各家庭を訪問し、手渡ししました。2人は、在宅中だったため、直接お渡しできました。ほかの3人については、ご本人が不在のため、ご家族へお渡ししています。お渡しした皆さんにとても喜んでいただくことができ、うれしく思っています。今後も引き続き、この取り組みを継続していきたいと思います。また、コロナ禍で様々な行事の中止が続いていますが、このように実施できる事業については、積極的に取り組んでいきたいです。

ご本人にお渡ししました！

プレゼントした印鑑です！

入会のご案内

総社市松寿会

65才以上で、一人暮らしをされている方、私たちと一緒に楽しい活動をしてみませんか？

主な活動は、交流会（七夕会・クリスマス会・節分交流会）や移動研修会などです。これらの活動を通じて、多くの人々との親睦を深めています。

総社介護者の会

日々、ご家族の介護に奮闘されている方、一緒にリフレッシュの時間を過ごしませんか？

介護者の会は、介護者間の交流を図り、介護の「孤立防止」や「リフレッシュ」をしていただくことを目的とした団体です。

入会方法は、それぞれの申込用紙に年会費1,000円を添えて、事務局までお申し込みください。

【お問い合わせ】

地域福祉課（地域福祉係）「総社市松寿会」「総社介護者の会」

TEL：（０８６６）９２－８５５２　FAX：（０８６６）９４－００８９

時間：8時30分～17時15分（土・日・祝、年末年始を除く）

ボランティア養成講座を開催しました！

総社市ボランティアセンターでは、市内で活動するボランティアの人材養成を目的にボランティア養成講座を開催しています。
今年度は、「基礎講座」「災害ボランティア講座」「傾聴ボランティア講座」を開催しています！

【基礎講座】

日　時　令和２年 12 月 12 日（土）10 時～ 11 時 30 分
　　令和３年　１月 23 日（土）10 時～ 11 時 30 分
講　師　NPO 法人 岡山 NPO センター
　　参画推進センター所長　西村　こころ　氏

ボランティア活動は活動を「選ぶ」だけでなく、仲間を「つくる」ことができる！

災害が起きた時に、段階ごとに自分がどのような活動ができるのかを考えました！

【災害ボランティア講座】

日　時　令和２年 12 月 25 日（金）10 時～ 11 時 30 分
　　令和３年　１月 15 日（金）10 時～ 11 時 30 分
講　師　新見公立大学　教授　山本　浩史　氏

【傾聴ボランティア講座】

日　時　令和３年　１月 27 日（水）10 時～ 11 時 30 分
講　師　岡山県立大学　准教授　佐藤　ゆかり　氏
　　准教授　趙（ちょう）　敏廷（みんじょん）　氏

ご紹介

総社市ボランティアセンターについて

【ボランティア依頼の流れについて】

ボランティアをしたい　　**ボランティアを依頼したい**

↓　↓

【ボランティアコーディネーター】に相談・依頼

↓

活動先・ボランティア団体を紹介

みなさんの中で
「ボランティアをしてみたい」
「ボランティアを依頼したい」
というご希望があれば、総社市ボランティアセンターにご相談ください。

社協内にあります!!

【お問い合わせ】
総社市ボランティアセンター（地域福祉課内）
ＴＥＬ：（０８６６）９２－８５５２
ＦＡＸ：（０８６６）９４－００８９

令和２年度　第２回　フードドライブ報告！

たくさんの食料品が集まりました！
ご協力ありがとうございました！

ふくしネットそうじゃ・おかやまコープ共催

令和３年２月６日（土）１０時～１３時に、今年度第２回目のフードドライブを開催しました。この事業は、平成２８年度から毎年開催しています。

今回も、ふくしネットそうじゃ（総社市社会福祉法人社会貢献活動推進協議会）おかやまコープ、生活困窮支援センターと合同で開催しました。

ふくしネットそうじゃとは？

総社市内に拠点のある社会福祉法人（１９法人）からなる団体です。
社会福祉法人としての特性を活かし、「地域における公益的な取り組み」を実施しています。

今回のフードドライブでは
２５の法人・個人から
総重量　２８２kg（総数1,517品）
ご寄付いただきました！

ご寄付いただいた食料品は、市内の生活困窮者支援、地域のこども食堂などへ提供させていただきます。ありがとうございました！

NPO法人災害支援団Gorilla様からも
レトルトカレーのご寄付をいただきました♪

食料品のご寄付は随時、当センターで受け付けています
（常温保存可能・未開封で賞味期限が１か月以上残っているものをお願いしています）

食べる物がない、仕事が続かないなど

生活の不安・心配ごとご相談ください！

【お問い合わせ】
生活困窮支援センター
TEL：（０８６６）９２－８３７４　　E-mail：shien@sojasyakyo.or.jp
開所時間：8時30分～17時15分（土・日・祝、年末年始を除く）

在宅福祉課
指定訪問介護事業所の新しい職員を紹介します♪

秋山　美菜　（あきやま　みな）

令和２年１１月１日から訪問介護員として入職しました。在宅介護の仕事は初めてのため、わからないことが多く、日々勉強中です。１日でも早く慣れ、地域のために活躍をすることが目標です。よろしくお願いします。

一緒に活動してくれる仲間を募集しています！！

総社市社会福祉協議会の訪問介護事業所の訪問活動は、先輩ヘルパーの同行訪問から始まります。不安が解消されるまで、先輩のサポートがあるので安心です。

無理なく楽しく活動ができる職場です。

《応募要件》　介護職員初任者研修課程修了者
　　介護福祉士

お気軽にお問い合わせください。お待ちしています。

【お問い合わせ】
在宅福祉課　訪問介護事業所
TEL：（０８６６）９２－８５６０
（担当：吉澤・多田）

訪問介護員（有資格者）の職業の魅力

訪問時の健康チェック
今日の体温などを記録

終了時にはこの笑顔
「あなたが来てくれると元気になる」
の言葉に私も思わず笑顔！(^^)!

台所では一緒に調理
あざやかな手つき！！

買ってきてもらった商品は
ヘルパーさんと一緒に確認

いつも寄り添ってくれて
嬉しい

訪問介護員の仕事は一見孤独に思えますが、一人に負担がかかることはありません。
先輩ヘルパーと繋がってのお仕事です。ぜひ、事務所に来てみてください。

犯罪被害者支援講演会を開催しました

毎年１１月２５日～１２月１日は『犯罪被害者週間』です。この週間に合わせて、令和２年１１月２６日（木）に本講演会を開催しました。

講師に公益社団法人被害者サポートセンターおかやま（ＶＳＣＯ）犯罪被害者相談員の難波光さん、片山文さんをお迎えし、「今こそＤＶや虐待を防ぐために」をテーマにご講演をいただきました。

講演を通して、被害者本人がひとりで悩みを抱えこまず、一緒に考えてくれる支援者がいること、また支援には本人に寄り添うことがいかに大切であるか知ることができました。

児童虐待防止講演会を開催しました

コロナ禍による家庭環境の変化により児童虐待の増加が懸念される中、地域全体で子育て世帯を見守る意識を高めることを目的として、令和２年１２月２日（水）に本講演会を開催しました。

講師に認定特定非営利活動法人こどもシェルターモモ副理事長の西﨑宏美さんをお迎えし、「困難を抱えた子どもたちの自立支援を通して見えること」をテーマにご講演をいただきました。

西﨑さんの子どもに向き合う温かくやさしい語り口により、児童虐待の実態や子どもに与える影響についてご説明をいただきました。参加者とともに、地域で暮らす子どもたちに向き合い、住民として何ができるのかを今後考える契機とすることができました。

連載　第4回

「民法改正④ー成年年齢の18歳への引き下げー」

権利擁護センター“しえん”

弁護士　吉野　夏己

今般の改正民法により、成年年齢が２０歳から１８歳に引き下げられることになりました。近年、公職選挙法の選挙権年齢等が１８歳と定められ、国政上の重要な事項の判断に関して、１８歳以上の人を大人として扱うという政策が進められてきました。民法の定める成年年齢は、「単独で契約を締結することができる年齢という意味」と、「親権に服することがなくなる年齢という意味」を持ちますが、改正民法は、１８歳になれば、自らの判断によって人生を選択することができるという環境を整備（自己決定権の尊重）し、積極的な社会参加を促し、社会を活力あるものにする意義を有しています。具体的には、１８歳になると、親の同意を得ずに、様々な契約をすることができます（消費者被害の拡大が懸念されますので、十分な注意が必要です）。

また、現行民法は、女性の婚姻開始年齢は１６歳と定められていますが、改正民法は、女性の婚姻年齢を１８歳に引き上げ、男女の婚姻開始年齢を統一しました。もっとも、健康被害への懸念や、ギャンブル依存症対策などの観点から、お酒やたばこ、公営競技（競馬、競輪、オートレース、モーターボート競走）に関する年齢制限については２０歳のまま維持されます。この改正民法は、令和４年４月１日から施行されます。

気になるのが成人式ですが、対象を１８歳として実施するのか、令和５年は１８、１９、２０歳の３世代を同時に実施するのかといった問題がありますが、法律による決まりはなく、各自治体の判断にまかされています。いくつかの自治体では、高校３年生という受験や就職が重なること、本人・家族にとっても負担となり得ることを理由に、「二十歳（はたち）の集い」として、対象年齢を従来どおり２０歳とするところもあります。各自治体の発表に注意して下さい。

ひきこもりサポーター養成講座を開催しました!

今年度も、前年度に続き、全５回のひきこもりサポーター養成講座を開催しました。

第２回の講座では、岡山高等学院副校長 水野先生にご講義いただき、受講者から好評でした。水野先生の実践事例を通した講座は、支援者視点だけではなく、当事者や家族視点の内容も含まれており、多角的な視点で学ぶことができました。講座の中では、ひきこもり当事者の方にもお話しいただき、受講した皆さんからは「もっと話が聞きたかった」などのご感想をいただきました!

令和３年度も、開催を予定しています。興味・関心がある方のご参加をお待ちしています。

第２回講座 当事者の話

そもそもひきこもりって問題ある？

ひきこもったのは、今思えば…初めての自我の表明

「仕事いきたくないな～学校行きたくないな～」みんな１度は思うこと

「やらなければならない」にどれだけの人が縛られるか

ひきこもってできる仕事は？ネットビジネス・ブロガーYouTuber・在宅ワーク etc

居場所「ほっとタッチ」で岡山県立大学の学生さんが活動してくれました

令和２年９月から、岡山県立大学の授業「地域創生演習」で、６人の学生さんたちが居場所「ほっとタッチ」に来てくれました。当事者の方と話をされたり、折り紙やトランプ、オセロなど、自分たちにできることを考えて当事者の方と楽しく過ごされました。

「ほっとタッチ」に、いつもと違う空気が流れてとても良い時間となりました。

【お問い合わせ】
ひきこもり支援センター「ワンタッチ」
TEL：（０８６６）９２－８５９７　FAX：（０８６６）９２－８２８４
E-mail：soudan@sojasyakyo.or.jp
開所時間：８時30分～17時15分（土・日・祝、年末年始を除く）

障がい者就労支援セミナー 2020 in そうじゃを開催しました!

令和2年12月4日（金）に障がい者就労支援セミナーを開催しました。

本セミナーは、「精神障がいのある方が長く働き続けるために、企業・支援者ができること」と題し、精神・発達障がいのある方の就労定着支援をテーマに開催しました。今年度は、オンラインや録画視聴でもご参加いただけたため、岡山県内外の企業・支援者にもご参加いただきました。

支援者の立場からは、岡山県精神科医療センターの藤田純嗣郎さんから、自閉症スペクトラム症の方を対象とした就労準備支援プログラムについてご講話いただきました。企業からは、シノブフーズ株式会社の中桐由美子さん、ファイズオペレーションズ株式会社の荒川美奈子さんから、障がい者雇用の取り組みや、日々の関わりについてお話しいただきました。

岡山県精神科医療センター
公認心理士／臨床心理士　藤田純嗣郎 氏

後半の座談会では、参加者の皆さまから事前にいただいた質問内容を中心にお話しいただきました。

参加者からは、「障がい者雇用○%という数字にとらわれるのではなく、障がいの有無に関係なく一人ひとりが気持ちよく仕事ができる会社を目指しているところがいいと思った。」「様々な工夫や検討、発案を通して、障がい者が不安を抱える事なく、働ける社会になると良いと思った。」といった感想をいただきました。来年度も、引き続き同様のテーマで開催予定です。

ぜひ、ご参加ください！

毎年 4/2 は 世界自閉症啓発デー

4月2日は、国連で定められた「世界自閉症啓発デー」です。また、日本では、4月2日～8日を「発達障害啓発週間」としています。

この週間に合わせて、備中国分寺が啓発カラーの青色にライトアップされます。この期間中、市役所1階ロビーでは、当事者による作品展を予定しています。

ぜひ、お立ち寄りください。

発達障がい支援者養成講座を開催しています!

毎年恒例の発達障がい支援者養成講座『みんなで学ぼう！発達障がい』は、今回で10回目をむかえました。この講座は、川崎医療福祉大学の重松先生を講師にお招きし、発達障がいについて学ぶ、全5回シリーズの勉強会です。

今年は、コロナ禍のため、来場人数を制限して、オンライン会場（ZOOM）、録画配信の3つの形式で開講しています。第5回（令和3年3月5日（金））のみの参加も可能です。ぜひ、ご参加ください！

令和二年度の被表彰者（福祉部門）

多年にわたり功労のあった方々が表彰されました。
心からお祝い申し上げます。

◎全国社会福祉協議会長表彰
森脇孝子
安部久仁子
吉澤久美子

◎中央共同募金会長表彰
守長君子

◎岡山県知事表彰
浅沼弘
佐野裕二

◎岡山県保健福祉部長表彰
河原美智子
友野貴子
近藤直人
秋桜の会
常盤地区社会福祉協議会

◎岡山県社会福祉協議会長表彰
塩尻美佐江
浅野辰江

◎岡山県共同募金会長表彰
山本祥子
冨田保弘

◎岡山県老人クラブ連合会長表彰
平田勝彦

◎総社市長表彰
髙谷智子
佐藤とも子
塩尻美佐江
浅野辰江
守屋加代子
小倉延行
竹内召子
劒持雅久
渡邊哲男
内山克良
平田邦彦
伊藤昭三
西田雅子
貝原喜美子
中川タエコ
小川忠信
井上憲司
横田由之
樋口孝弘
樋口長郎
河田八千代
池上千恵子
文屋秀雄
川田一馬
大村稔
神﨑敏光
大角眞理子
平田美穂子
光畑嘉代子
中村恵子
山本祥子
横田久子
吉本良雄
黒瀬晴美
河合孝子
金澤百合子
長谷川須美代
井尻野和楽会
秋桜の会
ボランティア二扇
昭和舞づる会
総社おもちゃの病院
はつらつクラブ

◎総社市社会福祉協議会長表彰
三原裕子
大月昌子
太田一志
藤村民子
七村康之
小西千代志
河原利則
岩城磨由美
神嶋美由紀
荒木宣子
久保和子
三好美智子
杉尾秀明
小野耕作
笠原仁美
才原智恵子
守安文子
柚木十美
角田教子
服部雅子
仮谷正女
守屋昌枝
小西裕子
尾原恵子
平田加代子
月本和子
風早正恵
能勢満恵
津髙篤
中西佳子
刺田三津子
村上雅昭
平田佐代子
山谷晴一
浅沼功一
平井準二
根馬弘文
久保敦子
増成慎
塩出裕衛
垰和枝利子
山田和楽会
四軒家鳥形会
上林幸楽会

◎感謝状
オカリナひばり
ももの花・山手
ピュア・イースト

◎報奨基金規程による表彰
村木公輔

（敬称略）

あなたの心 活かします

皆さまのお気持ち ありがとうございます。

※ご了承をいただいた方についてのみ、紙面上に寄付金額を掲載させていただいております。

種　別	金　額	寄　付　者	住　所
香典返し	30,000 円	土井　節子　亡母（片山勝）	西坂台
	30,000 円	栢野　克弘　亡母（京子）	久米
歳末たすけあい	50,000 円	角田　悦男	窪木
	50,000 円	総社市仏教会	宍粟
一般寄附	5,808 円	さわらび会　会長　栢野雄之	
篤志品	米 30 kg × 3	フードシェアリングジャパン	加賀郡吉備中央町上野

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載しておりません。

寄　付　者		住　所	寄　付　者		住　所	寄　付　者		住　所
▽香典返し			黒江　峻	亡妻（ひさ子）	宿	内藤　茂	亡父（章男）	槙谷
國府　直幸	亡母（里）	金井戸	木多　満子	亡夫（一）	中原	山田　将仁	亡義父（正巳）	久米
松森　徹	亡父（輝夫）	山田	貝原　和美	亡夫（輝男）	新本	武田　和子	亡夫（博士）	西阿曽
栢野　旭	亡妻（都）	久米	近藤　孝志	亡母（貞子）	三輪	山本　義郎	亡妻（祐江）	西郡
林　啓治	亡妻（梢）	東阿曽	神野　克信	亡母（昌子）	井尻野	國府　守男	亡父（泰弘）	金井戸
綱嶋タカ子	亡夫（悟）	岡谷	和気　道夫	亡母（サチエ）	井尻野	角田　輝子	亡夫（輝夫）	下林
重信　憲男	亡父（富三郎）	清音上中島	杉岡　春美	亡夫（孝久）	下倉	▽歳末たすけあい		
髙橋　博文	亡父（明宏）	日羽	太田　勇	亡叔父（朝好）	清音柿木	市成町内会		
間野耕一郎	亡父（幹夫）	井尻野	丸山　登	亡母（昭子）	新本	▽篤志品		
鎌腰　尚芳	亡母（和子）	地頭片山	難波　郁夫	亡母（年永）	上原	第一生命保険株式会社		中央６丁目
今井　浩行	亡母（延代）	駅南１丁目	岡　久代	亡夫（徹）	新本	山本　龍		門田

（令和２年 10 月 21 日～令和３年１月 20 日まで　敬称略）

赤い羽根共同募金運動・地域歳末たすけあい募金運動

～ご協力ありがとうございました～

赤い羽根共同募金は、令和２年 10 月１日から、
地域歳末たすけあい募金は、令和２年 12 月１日から 12 月 31 日までの期間中、皆さま方からのあたたかいご協力をいただき、ありがとうございました。

ご協力いただきました募金は、市内の地域福祉活動をはじめ、福祉施設の備品整備などに活用されています。
今後とも、赤い羽根共同募金にご理解とご協力をよろしくお願いします。

みんなのちいきふくし
社協だより vol.65
3 2021
Chi-ki Fukushi Soja City Council of Social welfare

令和２年度 介護予防・生活支援サポーター養成講座を開催しました！

令和２年10月から12月にかけて、「介護予防・生活支援サポーター養成講座」（全６回）を開催し、29人にご参加いただきました。

本講座は、**「住み慣れた地域で安心して豊かに暮らし続けていくこと」**をテーマに、健康や福祉などの様々な内容を通じて、みんなで学びを深めました。

【講演】「お互い様のココロ　～地域で豊かに暮らし続けるために～　」
【講師】　岡山県立大学　保健福祉学部　准教授　佐藤　ゆかり 氏

本講座の修了生には、高齢者等の日常生活のちょっとした困りごとをお手伝いする**「総社市生活支援にこにこサポート事業」**の**「にこにこサポーター」**として活躍していただいています。

にこにこサポーター数：１４０人（令和3年1月1日現在）

「笑顔」でつながる支え合い活動をめざします！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域活動などへご参加の際には、マスク着用をお願いします。

編集発行／社会福祉法人 総社市社会福祉協議会
〒七一九-一一三一 岡山県総社市中央一-一-三 総社市総合福祉センター内
TEL：〇八六六-九二-八五五五 メール：info@sojasyakyo.or.jp
FAX：〇八六六-九四-〇〇八九 ウェブ：http://www.sojasyakyo.or.jp

「みんなのちいきふくし」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を利用して発行しています。　VEGETABLE OIL INK この広報誌は再生紙を使用しています。